

## スペシャル授業 特別講師からのメッセージ 「日本人に伝えたいこと」 ナザレンコ・アンドリー氏

グローバル化が急速に進んでいる中で、代々伝わった風習と、祖先が血と汗を流すことによって守ってきた価値観（すなわちアイデンティティ）をいかに維持できるかは、国家の存亡に関わる問題である。・・・この暮らしを守るために、これからも平和な日々を楽しむために、一人ひとりの国民が自分なりに努力して国家を支えなければならない。・・・ウクライナの辛い経験を参考にして頂き、2600年余の歴史を誇る日本が今後とも存立し、繁栄するためにどうすべきか、真剣に考えて頂ければ幸いです。

（『自由を守る戦い』より）

### 「特攻の母・トメの思い」赤羽潤氏

祖母、鳥濱トメが良く私に聞かせてくれた話を思い出した。

「たった一つしか無い命を散らしてでも、あの子達には守りたいものがあつた、それはこの日本であり、そこには自分の故郷があり、そこにはお父さんお母さん兄弟、親戚、友人、そしてねえあの子達には恋焦がれた人も居たの、、その上を雨あられのように爆弾を落とされる、その範囲を少しでも狭くする事が出来れば、その時間を少しでも遅らせる事が出来れば、そして本土上陸だけは何が何でも阻止しないと皆やられる殺される。死ぬのが怖いのは当たり前的事だよ、でもねえ、あの子達にはたった一つしか無い命を散らしてでも守りたいものがあつた。」

私達の親、先祖を守ってくれた彼らが居たからこそ私達がこの世に存在し、今の日本がある。

（赤羽潤氏の Facebook より）

## 心を磨く

### 新宿街頭お掃除大作戦

乗降客数が世界一と言われる「新宿駅」セミナーでは、日本を美しくする会の皆さんと一緒に、新宿駅周辺の街頭を行います。みんなで力を合わせて新宿の街がどんどんきれいになるのを見ると、とてもすがすがしい気持ちになりますよ！



鍵山秀三郎氏のお言葉（22回中高生セミナー講演より）

（イエローハット創業者、日本を美しくする会相談役）

私は社会に出て十五年が経ちますが、その間、余程の病気がない限りは、掃除を続けてきました。掃除というのは、誰かから命令されて行うものではありません。しかし、「私の仕事ではない仕事」、「誰の仕事でもない仕事」を、「私の仕事」と考えて取り組んでいる人は人生が良くなってきます。…皆さんの様に義務ではないことを自分から進んで行く、私の仕事として取り組んでいくと人生が良くなります。さらに、皆さんが通っている学校でこのような考え方で取り組んでいると学校が良くなります。さらに、社会が良くなり、国家もよくなります。

## 志を語り合える友との出会い

班別討論や班活動では、真剣な語り合いと感動を共有し仲間と共感しあうことができます。自分の夢や、時には友人関係や家庭、進路の悩みも運営の先生や先輩に相談し合い、本気で人生を生きようとする真剣なつながりが育まれ、セミナーを卒業し、社会に出てもその繋がりが続いていきます。



### 立志式～国づくり宣言～

セミナーで見つけた夢や志を、勇気を出して大声で発表し、「なりたい自分」を宣言します。



セミナーの仲間の  
Twitterです。  
フォローしてね



## 日本を護った若者の心にふれる 靖国神社での特別研修



靖国神社は、国家のために尊い命を捧げられた人々の御霊を慰め、その事績を永く後世に伝えることを目的に創建された神社です。「靖国」という社号は明治天皇の命名によるもので、「祖国を平安にする」「平和な国家を建設する」という願いが込められています。



遊就館は、祖国を愛し、尊い命を捧げられた先人たちのご遺書やご遺品をはじめ、英霊のまごころや、御事蹟を今に伝える貴重な資料が展示されています。学校の授業ではなかなか味わえない、先人たちが私たちに託された本物の思いにふれることは、忘れられない体験になるでしょう。

## 参加者の感想 感動いっぱいのセミナーの思い出

「ぼくの志は“先祖の期待に応え、日本を支える政治家になる”ということです。相手の気持ちになって物事を考え、相手の痛みの分かる人になりたいです。この小さな勇気が大きな志を達成させると聞いたので、小さな勇気の積み重ねを忘れず、自分が困難にぶつかっても、志を忘れないようにしたいです。」(中1男子)

「僕の志は、新聞記者になって報道の力で世の中を良くすることです。最近、勉強も部活も日常生活も良くない状態だったので、士気が低下していました。しかしセミナーで仲間、先生方と一緒に学ぶことによって「絶対に志を諦めない」という気持ちが強くなりました。国づくり宣言で叫んだように、これからは生活習慣を改め、勉強、部活に全力で取り組んでいきます。」(高1男子)

「いのちのバトンの講話を聞いて、お父さん、お母さんを心から愛しいと思いました。自分ができること、恩返しできることは本当に少ないですが、日々、何か自分にできることを探して、実行して、お父さん・お母さんに感謝の気持ちを伝えたいです。」(高2女子)

「私は将来、海外を巡り、発展途上国の人達に支援し、開発することに携わる仕事に就きたいと思っています。私は外国に合わせないと国際人にはなれないのかと思っていました。でも国際人は、武士道精神を持った真の日本人であるということを知り、私は私が誇りに思っている日本の美徳を世界に広めていけるように、志高く、強くやさしい人になりたいです。」(高3女子)

## 第34回 夏季中高生セミナーの ご紹介



—10代を生きる君たちへ  
伝えたい日本人の生き方がある—

